

## 東芝クリーナー保証書

### 持込修理

形名	VC-Y80C		
お名前	ふりがな 様		
お客様住所	〒 □□□-□□□□		
電話	市外	市内	番号
保証期間	1年	★お買い上げ日 □□年□□月□□日から	
★ご購入店	住所・店名 電話		

東芝ライフスタイル株式会社 ホームアプライアンス事業本部  
〒198-8710 東京都青梅市末広町2-9 電話 (0428) 34-1751

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障および損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障および損傷。
- (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障および損傷。
- (二) 本書のご提示がない場合。
- (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
- (ヘ) 一般家庭用以外（たとえば寮、病院や理容院、美容院および業務用など）に使用された場合の故障および損傷。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

- (ト) 保証書の製造番号と本体の製造番号が一致しない場合。
- (チ) 車輛、船舶などに備品として使用した場合に生じる故障および損傷。

2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理のご依頼ができない場合には、以下の窓口にご相談ください。

「東芝生活家電ご相談センター」

〒198-8710 東京都青梅市末広町2-9

[ ☎ 0120-1048-76 ]

なお、このフリーダイヤルは携帯電話やPHSではご利用になれません。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

修理 メモ	修理年月日	修理内容	担当
	年 月 日		
	年 月 日		

- ・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきます。

## 東芝ライフスタイル株式会社

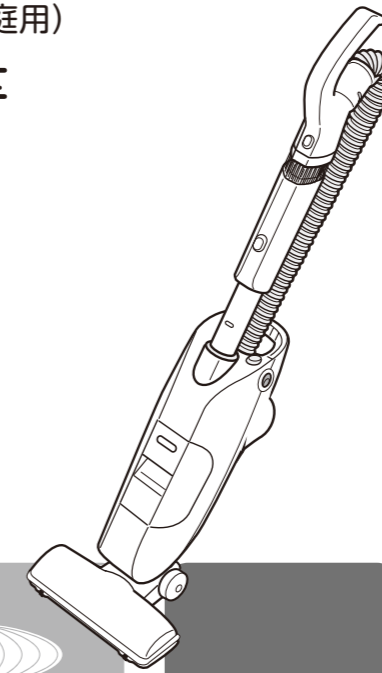
ホームアプライアンス事業本部  
〒198-8710 東京都青梅市末広町2-9

# TOSHIBA

Leading Innovation >>>

## 東芝クリーナー（家庭用） 取扱説明書

形名  
VC-Y80C



## もくじ

### お掃除の前に

- 安全上のご注意 ..... 2～3
- お願い ..... 4
- 各部のなまえ  
付属品を確認しましょう ..... 4～5

### お掃除のしかた

- お掃除する ..... 6～8

### お掃除の後に

- 収納する ..... 8
- ゴミを捨てる ..... 9
- お手入れする ..... 10～12
- 吸込力が弱く感じたら ..... 10～11
- よごれが気になったら ..... 11
- ゴミが取れにくくなったり、  
操作しにくくなったら ..... 12

### このようなときは

- 本体が止まったら ..... 13
- 仕様 ..... 13
- お困りのときは・よくあるご質問 ..... 14
- 保証とアフターサービス ..... 15
- 保証書 ..... 16

**保証書付** 保証書はこの取扱説明書の16ページに付いておりますので、お買い上げ日、販売店などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝クリーナーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 包装に使用しているダンボールは、分別の上、リサイクルにご協力をお願いします。

日本国内専用  
Use only in Japan

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害と財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

## 表示の説明

**警告** 「死亡または重傷<sup>\*1</sup>を負う可能性がある内容」を示します。

**注意** 「軽傷<sup>\*2</sup>を負うことや、物的損害<sup>\*3</sup>が発生する可能性がある内容」を示します。

※1: 重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。  
 ※2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。  
 ※3: 物的損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

## 図記号の説明

○ 中の絵や近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。

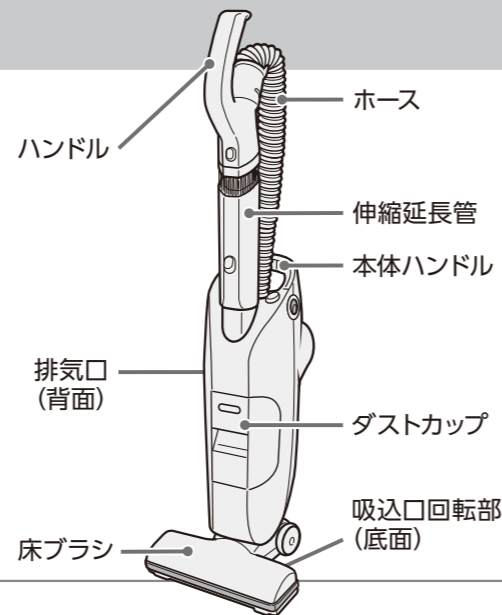
● 中の絵や近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。

△ 中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

## 警告

### 火災・感電・ショートを防ぐために

- 指示** 異常・故障時にはすぐに使用を中止する  
 発煙・発火・感電の原因。  
 すぐに「切」スイッチを押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。
- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
  - 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
  - 運転中ときどき止まる。
  - 運転中に異常な音がある。
  - 本体が変形したり異常に熱い。
  - ホースが破れている。
  - こげくさい“におい”がある。



### 電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

- 指示** ● 電源は交流 100V 定格 15A 以上のコンセントを単独で使う  
 ・ 火災・感電の原因。  
 ・ 延長コードは使わないでください。
- 電源プラグとコンセントのホコリなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布でふき取る
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む  
 ・ 感電・発熱による火災の原因。
- ゴミ捨て時やお手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
 ・ 感電・けがの原因。



- 禁止** ● 電源コード・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
 ・ 感電・ショート・発火の原因。
- 電源コードは黄マーク以上引き出さない
- 電源コードを傷付けない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、加工しない、重いものを載せない、はさみ込まない
- 電源コードを床ブラシの回転部に巻き込まない  
 ・ 電源コードの損傷による火災・感電の原因。
- 電源プラグはぬれた手で抜き差ししない  
 ・ 感電・けがの原因。



- 水ぬれ禁止** 水洗いや、水まわり・風呂場での使用は絶対にしない（水洗いできる部品は除く）  
 ・ 感電・故障の原因。

- 分解禁止** 絶対に改造はしない また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない  
 ・ 火災・感電・けがの原因。  
 修理はお買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

## 警告

### 火災・感電・ショートを防ぐために

- 禁止** ● 灯油、ガソリン、シンナー、可燃性ガス（スプレー）などの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物、じゅうたん洗剤などの泡状のものに近いで使用しない、吸わせない  
 ・ 爆発・火災・感電・けがの原因。

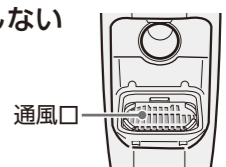


### けが・やけどを防ぐために

- 禁止** ● 床ブラシの回転部など裏面や、本体の排気口付近には触れない  
 接触禁止 ・ 手など、けが・やけどの原因。  
 ・ 特に小さなお子さまにご注意ください。



- 禁止** ● ダストカップを取り付けずに運転をしない  
 通風口に棒などを入れない  
 ・ けが・故障の原因。



## 注意

### 火災・感電・ショートを防ぐために

- 指示** ● 電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く  
 ・ プラグの刃の変形、電源コードの断線による感電・ショート・過熱による発火の原因。
- 電源コードは、まっすぐ引き出す  
 ・ 電源コードを上から引っ張りながら引き出すと、本体の引き出し部とのこすれによって、電源コードが破損します。  
 ・ 感電・発火の原因。
- クリーナーを使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く  
 ・ けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

- 指示** ● ダストカップ・ダストフィルター・本体フィルターは正しく取り付ける  
 フィルターが破れたり、古くなったときは交換する  
 ・ モーターの発煙・発火・故障の原因。

### けが・破損を防ぐために

- 指示** ● 電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行う  
 ・ 電源プラグが当たりけがの原因。  
 本体を運ぶときは、必ず本体ハンドルを持つ  
 ・ 本体の変形・けがの原因。

- 禁止** ● 吸込口をふさいで長時間運転しない  
 ・ 過熱による本体の変形・発火の原因。  
 排気口をふさがない  
 ・ 火災の原因。  
 火気に近づけない  
 ・ 本体や電源コードなどの変形によるショート・発火の原因。

- 禁止** ● 床ブラシと本体の間に手を入れない  
 ・ 手など、けがの原因。  
 ・ 特に小さなお子さまにご注意ください。  
 伸縮延長管を伸ばしたまま保管しない  
 ・ 本体が倒れ、けが・床の傷付きの原因。  
 ホースやハンドルを持って本体を持ち上げない  
 ・ 本体・ホースの破損、本体落下による床の傷付き、けがの原因。  
 破れや傷のあるホースは使わない

# お願い

## このクリーナーは家庭用です

- 業務用に使わない、掃除以外に使わない

## 異臭の発生・本体の故障・ダストカップの傷付きを防ぐために

- 次のものは吸わせない
  - ・水などの液体、吸湿剤（湿気取り）など、水分を含んだゴミ。
  - ・ペットなどの排泄物が付着したもの。
  - ・ガラス・針・ピン・刃物など鋭利なもの。
  - ・多量の砂（ペット用砂・パウダー状の粉末など）、小石など目詰まりするもの。
  - ・食品用ラップや包装用フィルムなどの通気性の悪いもの。

## 電源コードの損傷を防ぐために

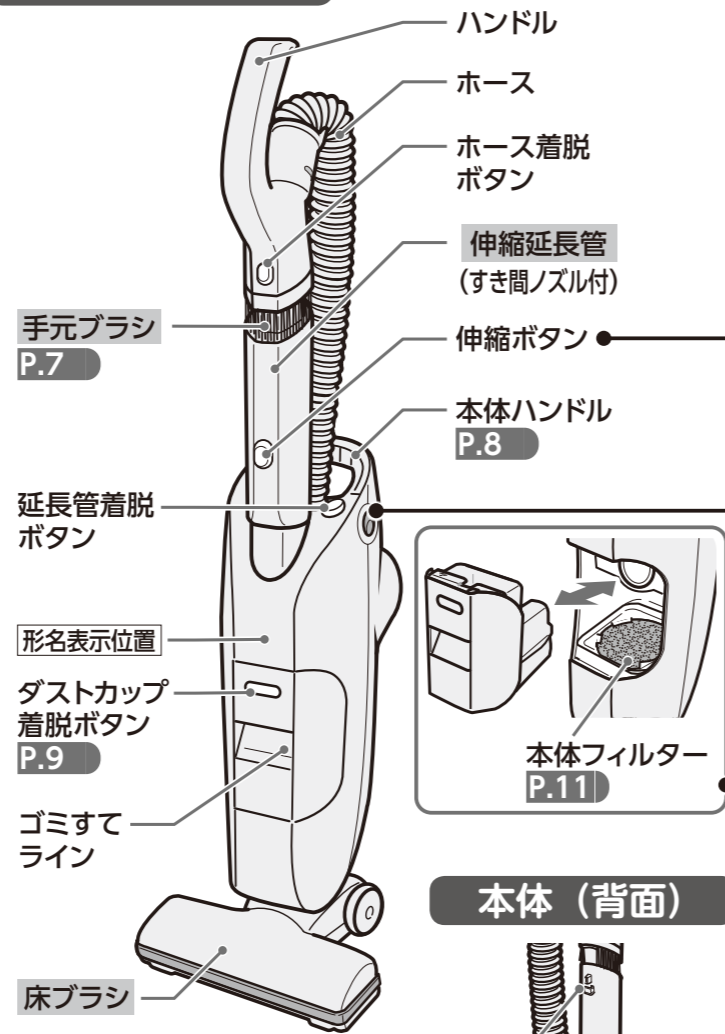
- 掃除するときは、電源コードを十分に引き出す  
ただし、黄マークより長く引き出すと、断線の原因になります。

## 床・たたみ・じゅうたん・壁・家具などへの傷付きや、床ブラシ・伸縮延長管・ホースの破損・故障を防ぐために

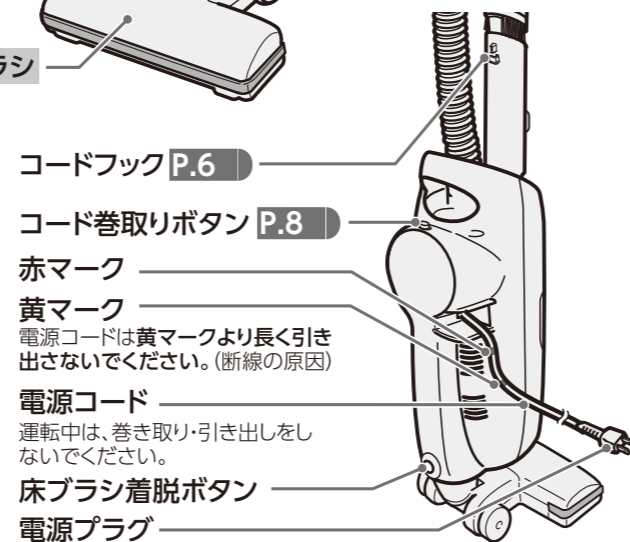
- 床ブラシをはずして使わない
- 本体を倒しすぎない
- 床ブラシは力を入れずに片手で軽く滑らせる  
壁・家具などは強く当てると色が付きます。杉・ひのきなどやわらかく傷付きやすい木床や、床用ワックス・つや出し床用洗剤をお使いのときは、床にこすり傷が付くことがあります。
- 床ブラシ裏面の車輪が摩耗しているときは使わない  
お掃除の前に点検してください。
- 床ブラシを表面がかたく、凸凹したコンクリート床などで使わない  
床ブラシの車輪が摩耗します。
- 砂ゴミ上で使った後、床ブラシ裏面の車輪・からぶきブラシに付いた砂ゴミは取り除く
- ホースに無理な力を加えたり、重いものを載せたり、ふんだり折り曲げたりしない  
ホースがつぶれ目詰まりの原因になります。
- ホースを引っ張った状態で保管しない  
ホースが伸びて、元に戻らなくなることがあります。

# 各部のなまえ

## 本体（前面）



## 本体（背面）



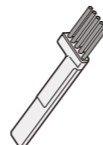
## 付属品を確認しましょう

### 標準付属品

- 上図で の中になまえが書かれているものです。

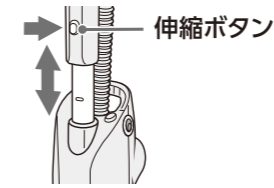
### 応用付属品

- お手入れブラシ（1本）
- ダストカップの側面に取り付けてあります。



## 伸縮延長管の長さ調節のしかた

伸縮ボタンを押しながら長さを調節してください。  
長さは2段階です。



### お願い

- 運転中に吸込口をふさいで伸縮ボタンを押さないでください。急に縮み、けがをすることがあります。
- 伸縮延長管を勢いよく伸縮させないでください。（故障の原因）

## 本体スイッチ



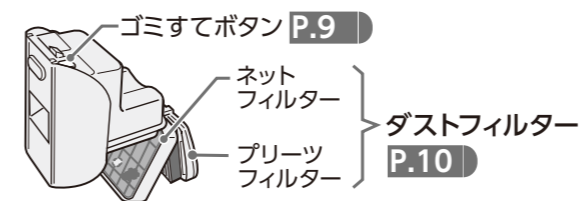
電源が入りモーターが回転する

電源が切れモーターが停止する

### お願い

- 電源プラグをコンセントに差し込むときは、「切」の位置にしてください。
- スイッチを「入」にするときは、ハンドルまたは本体ハンドルを持ってください。モーターが回転する反動で本体が倒れてけがをしたり、床を傷付けたりすることがあります。

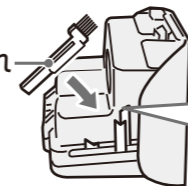
## ダストカップ



### お手入れブラシ

フィルターのお手入れにお使いください。

### お手入れブラシ



お手入れブラシのフックを外側に向けて、突起にしっかり差し込んでください。

## 各部の組み立てかた

### 1 床ブラシを本体に取り付ける

- 本体を寝かせ、「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。



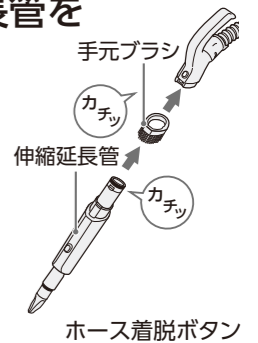
### 床ブラシをはずすとき

本体を寝かせ、本体の床ブラシ着脱ボタンを押しながら、引き抜きます。



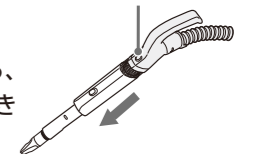
### 2 手元ブラシ・伸縮延長管をホースに取り付ける

- ホース先端に手元ブラシを差し込む  
●「カチッ」と音がするまで差し込みます。
- その先に伸縮延長管を差し込む  
●「カチッ」と音がするまで差し込みます。



### 伸縮延長管をはずすとき

ホース着脱ボタンを押しながら、伸縮延長管をホースから引き抜きます。

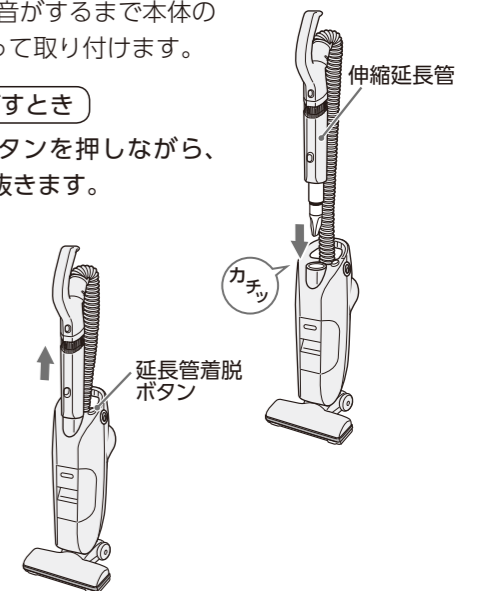


### 3 伸縮延長管を本体に取り付ける

- 「カチッ」と音がするまで本体のくぼみにそって取り付けます。

### 本体からはずすとき

延長管着脱ボタンを押しながら、本体から引き抜きます。



# お掃除する



**警告**



接触禁止

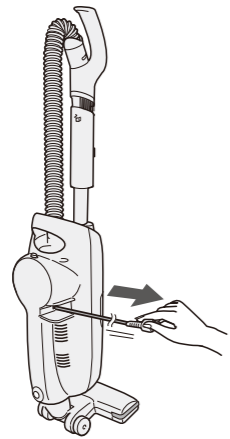
床ブラシの回転部など裏面や、本体の排気口付近には触れない  
 ・手など、けが・やけどの原因。  
 ・特に小さなお子さまにご注意ください。

大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておきましょう。  
 ホース・伸縮延長管・床ブラシ風路に詰まる場合があります。

床ブラシを使うお掃除では、ホース・伸縮延長管を本体に取り付けてお使いください。

## 1 スイッチが「切」になっていることを確認する

## 2 電源コードをまっすぐ引き出し電源プラグをコンセントに差し込む

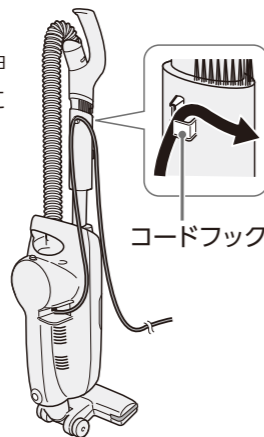


## 3 電源コードをコードフックに引っ掛ける

●電源コードは伸縮延長管を伸ばした状態でコードフックにはめ込み、たるませます。

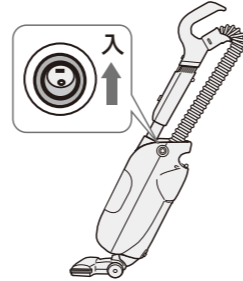
**お願い**

●伸縮延長管を本体からはずすときは、先に電源コードをコードフックから取りはずしてください。



コードフック

## 4 本体と床ブラシのロックを解除し、スイッチを「入」にする（お掃除開始）

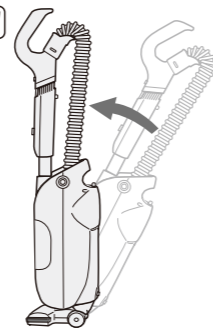


### 本体と床ブラシのロックと解除

**■ロックのしかた**

●床ブラシを取り付けた状態で本体を垂直に立てる。

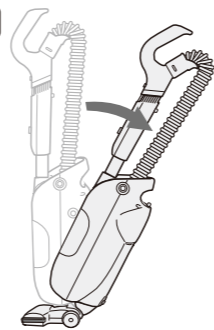
ロック



**■解除のしかた**

●床ブラシを押さえながら本体を手前に倒す。

解除



### ポイント

●ハンドルを左右にねじると、床ブラシの向きをそれぞれの方角に変えることができます。



## 5 お掃除が終わったらスイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く

**お願い**

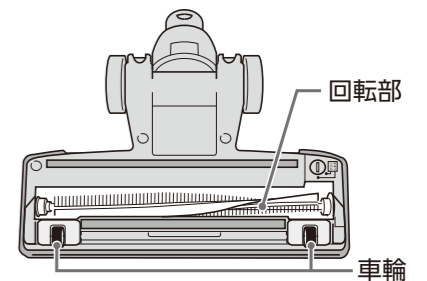
●床面によっては倒れやすいことがあります。そのようなときは、本体を寝かせてください。  
 ●床ブラシを使ってお掃除するときは、本体と床ブラシのロックを解除してください。ロックしたままでは、床面を傷付けることがあります。  
 ●綿ボコリが多いときは、ネットフィルターに綿ボコリが付着して吸込力が低下することがあります。「ゴミを捨てる」に従って、取り除いてください。 **P.9**

## 床ブラシを使う（前取りエアークヘッド）

### ■回転部について

床ブラシを床面に置くと回転部が回転してお掃除します。床面から浮かすと安全のために回転部が止まります。（ゆっくり回る場合もあります）

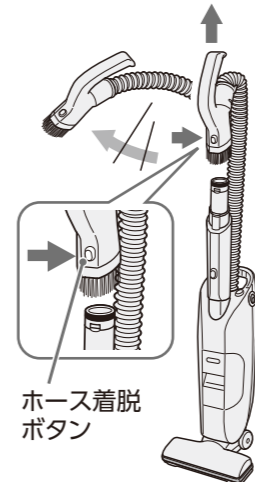
- ダストカップがゴミでいっぱいになったり、フィルターが目詰まりしたりすると、回転部が回らない場合があります。このようなときは、ゴミを捨てる、またはフィルターをお手入れしてください。 **P.9～11**
- 床面の種類によっては、回転部の回転が止まる場合があります。



車輪

## 手元ブラシを使う

- 1 スイッチを「切」にして、本体と床ブラシをロックする
- 2 ホース着脱ボタンを押しながらホースを引き抜く
- 3 スイッチを「入」にする



ホース着脱ボタン

**お知らせ**

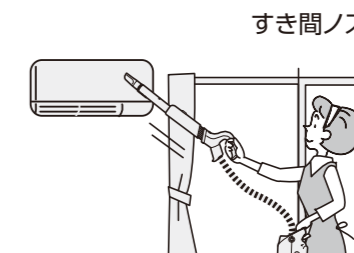
●本体と床ブラシは必ずロックしてください。ロックしていないと、吸い込むことができません。

**お願い**

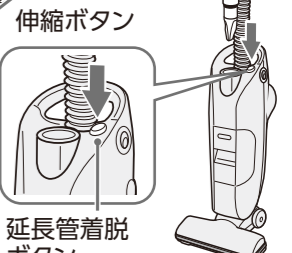
- 本体ハンドルを持ってお掃除してください。（本体転倒によるけが、傷付きの原因）
- 手元ブラシは家具や小物などに強く押し付けしないでください。（傷付きの原因）
- すき間ノズルは床などに使わないでください。（傷付きの原因）
- 床ブラシ裏面の車輪が摩耗している場合は使わないでください。（床面の傷付きの原因）摩耗したときは、新しいもの（有料）と交換を依頼してください。

## すき間ノズルを使う

- 1 スイッチを「切」にして、本体と床ブラシをロックする
- 2 延長管着脱ボタンを押しながら延長管を引き抜く
- 3 スイッチを「入」にする



すき間ノズル



伸縮ボタン

延長管着脱ボタン

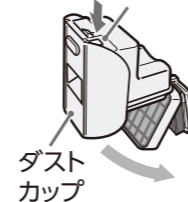
## 上手な使いかた

ダストフィルターにティッシュペーパーを取り付けると、ダストフィルターへの繊維ゴミやちりの付着が減り、お手入れを軽減できます。

### ■ティッシュペーパーの取り付けかた

- 1 ゴミすてボタンを押し、底面を開く
- 2 ネットフィルターの上にティッシュペーパーを載せる  
 ●ティッシュペーパーはネットフィルターに合わせてたたんでください。
- 3 底面を「カチッ」と音がするまで閉める  
 ●はみ出したティッシュペーパーは上側に折ってください。

ゴミすてボタン

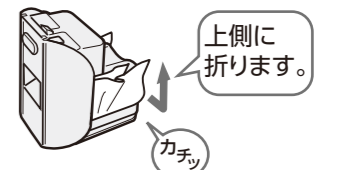


ダストカップ



ネットフィルター

ティッシュペーパー



上側に折ります。

カチッ

**お知らせ**

●ティッシュペーパーを取り付けると、通常より早く吸込力が低下します。ティッシュペーパーはこまめに新しいものと交換してください。

**お願い**

●ぬれたティッシュペーパー・使用済みのティッシュペーパーは使わないでください。（故障の原因）

# お掃除する (つづき)

## 上手なお掃除のしかた

床ブラシは軽く滑らせるようにお使いください。

### たたみ、床のお掃除

たたみ目、板目にそって片手で軽く滑らせる  
(傷付き防止)



### じゅうたんのお掃除

新しいじゅうたんは、ダストカップが遊び毛でいっぱいになりますが、使っているうちに遊び毛は徐々に少なくなります。



# 収納する

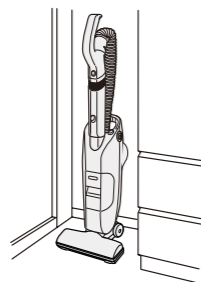
## 1 電源コードを巻き取る

- 電源プラグを持ちながら、コード巻取りボタンを押し電源コードを巻き取ってください。巻き取れないときは、1～2m引き出して再度巻き取ってください。
- 運転停止直後は電源プラグが熱くなっていることがありますのでご注意ください。

## 2 本体と床ブラシをロックする P.6

- 正しくロックされないと転倒することがあります。

## 3 伸縮延長管を縮めて収納する P.5



### 次の場所では保管しないでください (転倒防止)

- 毛足の長いじゅうたん
- 傾いた床
- 凹凸のある床
- 階段の上など

## 注意



伸縮延長管を伸ばしたまま保管しない  
・本体が倒れ、けが・床の傷付きの原因。

## 移動するときは……

- 本体ハンドルを持ってください。

ハンドル・ホースを持つての移動は、本体と伸縮延長管の取り付けが悪いと本体が落下してけがをしたり、床面を傷付けることがあります。



## お願い

- 直射日光のあたる場所には保管しないでください。本体が変色することがあります。
- ビニルタイルなどの床面に保管するときは、薄い敷物を敷いてください。車輪の色が付くことがあります。

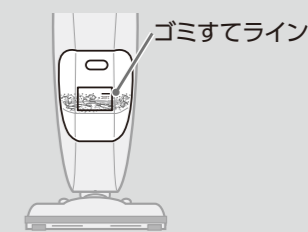
# ゴミを捨てる

吸込力を持続させるために、お掃除が終わったらこまめにゴミを捨てましょう。

ゴミを捨てる前にはスイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## ■ゴミすてラインを超える前に、必ず捨ててください

- ゴミすてラインを超えると、吸込力が低下します。ゴミの種類によっては、ゴミすてラインまでゴミがたまる前に吸込力が弱くなる場合があります。このようなときは、ダストフィルターをお手入れしてください。 P.10



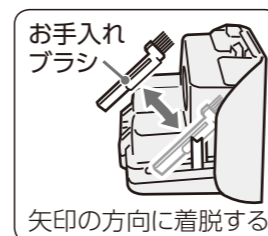
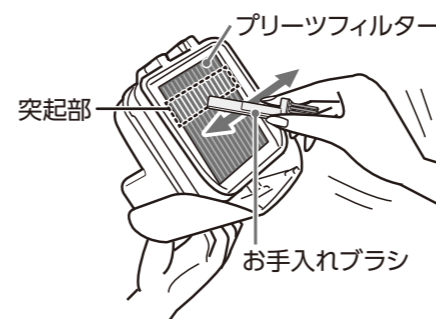
## 1 ダストカップを取り出す

- ダストカップ着脱ボタンを押しながら取り出します。



## 2 プリーツフィルターのちり落としをする

- お手入れブラシの柄をプリーツフィルターの突起部に当て、左右5回程度往復させてください。



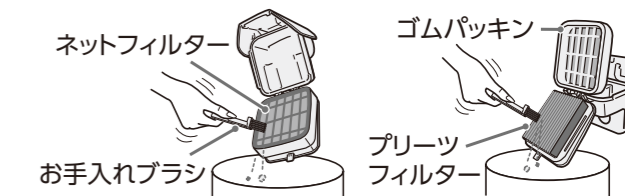
## 3 ゴミを捨てる

- 1 ゴミすてボタンを押し、中のゴミを捨てる

- カップが入る大きめの紙袋やポリ袋、ゴミ容器に捨ててください。  
※ゴミを捨てる前にダストカップ側面をたたくと、ゴミが落ちやすくなります。



- 2 ダストフィルター (ネットフィルター・プリーツフィルター) に残ったゴミを取り除く

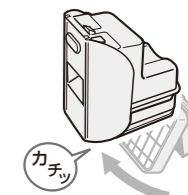


## お願い

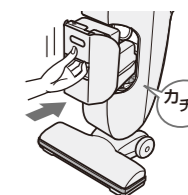
- ガラスなどの鋭利なゴミによるけがにご注意ください。
- ゴムパッキンは引っ張ったり、故意に取りはずしたりしないでください。

## 4 ダストカップを本体に取り付ける

- 1 ダストカップの底面を手で戻し、「カチッ」と音がするまではめ込む



- 2 手で本体を支えながら、ダストカップを「カチッ」と音がするまで押し込んで確実に取り付ける



## お願い

- ダストカップの底面は直接手では開けられません。ゴミを捨てるときは必ずゴミすてボタンを押してください。
- ダストカップの底面には無理な力を加えないでください。はずれることがあります。
- ゴミを捨てても吸込力が弱いときはお手入れを行ってください。 P.10～12

# お手入れする



**警告**



水洗いや、水まわり・風呂場での使用は絶対にしない（水洗いできる部品は除く）  
・感電・故障の原因。  
水ぬれ禁止

お手入れの前にはスイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 吸込力が弱く感じたら

### ダストカップ・ダストフィルター（プリーツフィルター・ネットフィルター）

#### 1 ダストカップを取り出す



ダストカップ  
着脱ボタン

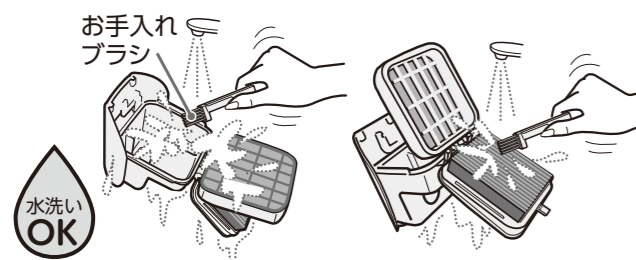
#### 2 ダストフィルターに付いたゴミをお手入れブラシで取り除く



お手入れブラシ

#### 3 ダストカップ・ダストフィルターを水洗いし、十分に乾燥させる

- ゴミすてボタンを押してダストカップの底面を開き、中まで洗う。
- プリーツフィルターは、広げながらお手入れブラシで、奥に詰まったゴミまで十分に洗い流す。



- つけ置き洗いをするとゴミが落ちやすくなります。
- 乾燥は底面を開いた状態でしてください。

#### 4 ダストフィルターをダストカップに取り付ける（底面を閉める）

- ダストカップの底面がしっかり閉まっていることを確認してください。



カチッ

#### 5 本体にダストカップを取り付ける

- 手で本体を支えながら、ダストカップを「カチッ」と音がするまで押してください。



カチッ

#### お願い

- 吸込力を持続させるために、月に2度を目安にお手入れしてください。（お手入れの頻度はゴミの種類や使用頻度により異なります）
- 割りばしなどの突起物でゴミを取らないでください。（破損の原因）
- ネットを強く押し洗わないでください。（破損の原因）
- 十分に乾燥してから本体にセットしてください。（雑菌が繁殖し、排気のおい原因）
- お手入れをしてもにおいが取れないときは、においの付いている部品の交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- プリーツフィルターが破損したまま、およびお手入れが不十分なまま使い続けしないでください。（モーターの発煙・発火・故障の原因）
- ゴムパッキンは引っ張ったり、故意に取りはずしたりしないでください。

## 性能・品質を保つために、次のことを守ってください

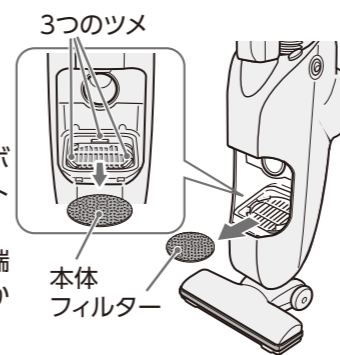
- お手入れに、ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤・原液の洗剤などを使わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。（ヒビ割れ・変色・色落ちの原因）
- 毛のかたいブラシで洗わないでください。（傷付きの原因）
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾かさしないでください。（ヒビ割れ・変形の原因）
- ぬれたままで使わないでください。（故障の原因） 乾燥時間の目安は日陰の風通しのよい場所で約1日（24時間）です。

### 本体フィルター

ダストカップ・ダストフィルターのお手入れをしても吸込力が弱いときは、本体フィルターをお手入れしてください。

#### 1 本体から本体フィルターをはずす

- ①ダストカップ着脱ボタンを押して、ダストカップを取り出す
- ②本体フィルターの端を引き出し、ツメからはずす



本体  
フィルター

#### 2 水で押し洗い後、陰干しで十分に乾燥させる

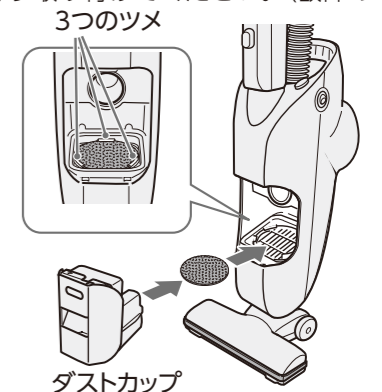
- ぬれたままで使わないでください。（吸込力の低下・においの発生・故障の原因）



本体フィルター

#### 3 本体フィルターを本体に取り付ける

- ①本体フィルターを3つのツメにはめる
  - ②ダストカップを取り付ける
- フィルターは必ず取り付けてください。（故障の原因）



ダストカップ

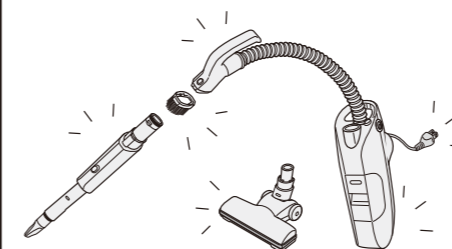
#### お願い

- 本体フィルターは強く引っ張らないでください。（破損の原因）

## よごれが気になったら

### 本体・付属品

水を含ませた布でふく



### 手元ブラシ

#### 1 手元ブラシをはずし、水洗いする

- 矢印の方向に引き抜いてください。
- 水洗い後は十分に乾かしてください。



手元ブラシ

#### 2 取り付ける

- 「カチッ」と音がするまではめ込んでください。



カチッ

# お手入れする (つづき)

## ゴミが取れにくくなったり、操作しにくくなったら

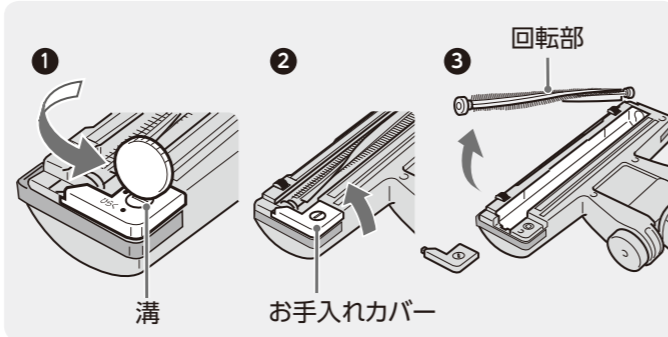
### 床ブラシ (前取りエアヘッド)

…週に1・2度点検を!

- 床ブラシは、本体を寝かせてからはずしてください。
- 回転部や車輪にゴミがからんでいるとき、よごれが気になるときは、お手入れしてください。ゴミがからむと車輪や回転部が回らなくなります。
- 車輪が摩耗していると、床面を傷付けることがあります。お買い上げの販売店や家電量販店などを通じて新しいものに交換を依頼してください。(有料)

### 1 お手入れカバー、回転部をはずす

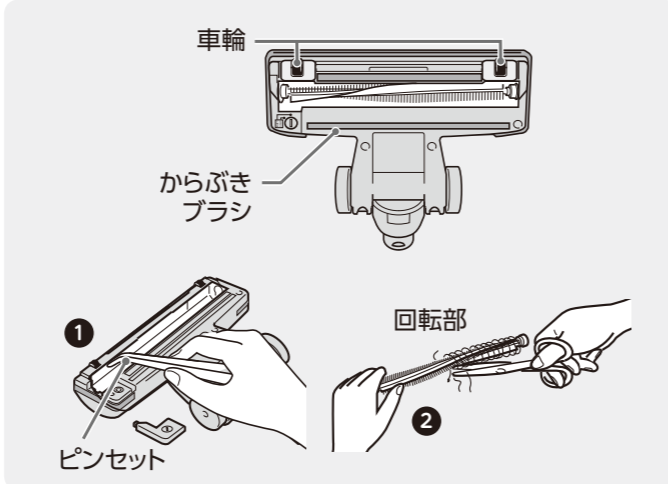
- 1 溝にコインなどを入れ、「ひらく」の位置に合わせる
- 2 お手入れカバーを持ち上げてはずす
- 3 回転部をはずす



### 2 ゴミを取り除く

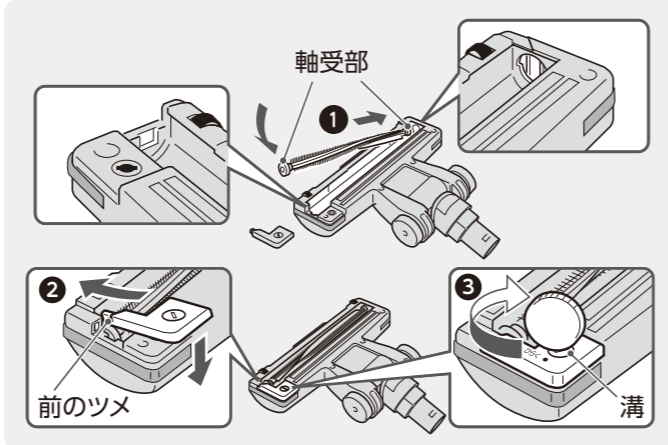
- 1 からぶきブラシ・車輪・床ブラシ内についているゴミを取り除く
- 2 回転部からみついたゴミは、はさみで切り、取り除く

回転部・お手入れカバーは水洗いできます  
水洗い後は、陰干しで十分に乾かしてください



### 3 回転部、お手入れカバーを取り付ける

- 1 軸受部の小さい方を矢印の方向に取り付ける
  - 左右逆には取り付けられません。
- 2 お手入れカバー側にある前のツメを合わせ、矢印の方向に取り付ける
  - お手入れカバーに無理な力を加えないでください。
- 3 溝にコインなどを入れ、「しめる」の位置に合わせる



#### お願い

- お手入れカバーは確実に取り付けてください。確実に取り付けられていないと、回転部が回りません。
- 回転部・お手入れカバー以外は水洗いしないでください。(故障の原因)
- 回転部の軸受部には注油しないでください。(回転不良の原因)

# 本体が止まったら

モーターの過熱を防ぐため、本体内部には運転を止める保護装置が付いています。次のようなときは、保護装置が働きます。お手入れをしてください。

### 本体の保護装置が働くとき

- ダストカップがゴミでいっぱいのまま運転し続けた砂ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミなど、吸い込むゴミの種類によっては、ダストカップがいっぱいになる前に、保護装置が働くことがあります。
- ホース・伸縮延長管・床ブラシなどにゴミが詰まったまま運転し続けた
- すき間ノズルを使い、運転し続けた
- 夏期など室温が35℃を超えるとき
- 吸込口や排気口をふさいで運転し続けた

### 直しかた

- 1 スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く
- 2 ダストカップのゴミを捨てるか、床ブラシやホース、ダストカップ取付部などに詰まったゴミや排気口をふさいでいるものを取り除く
  - 本体を寝かせ、割りばしなどで詰まったゴミを取り除く



- 3 涼しい場所におく

約1時間後、保護装置が解除され、再び使えます。

# 仕様

電源	消費電力	外形寸法			質量	吸込仕事率	運転音	集じん容積	電源コードの長さ
		幅	長さ	高さ					
100V 50/60Hz 共用	900W	(使用時)			3.6kg (床ブラシ・伸縮延長管を含む)	300W	69dB	0.3L	5m
		250mm	255mm	980mm					
		(収納時)							
		250mm	255mm	870mm					

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

### ■抗菌の効果

部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称
床ブラシ	(一財) カケンテストセンター	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	回転部のブラシ毛
ダストカップ	(一財) 日本食品分析センター	JIS Z 2801	99%以上	樹脂に練り込み	プラスチック
手元ブラシ	(一財) カケンテストセンター	JIS L 1902	99%以上	繊維に練り込み	ブラシ毛

# お困りのときは・よくあるご質問



**警告**



絶対に改造はしない また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない  
 ・火災・感電・けがの原因。  
 分解禁止 修理はお買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

## 修理サービスを依頼する前に

- ご使用中に異常が生じたときは、電源プラグを抜き、約 15 秒後に再び差し込んで動作を確認してください。それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

このようなときは	調べて、直してください	参照ページ
運転しない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	▶ 6
使用中に止まる	ダストカップがゴミでいっぱいになったり、ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まったりしていませんか。(本体の保護装置が働いています)	▶ 13
吸込力が弱い	ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。	▶ 9
	ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まっていますか。 →ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取り除いてください。	▶ 4
	ダストフィルター・本体フィルターが目詰まりしていませんか。	▶ 10～11
	水などの液体が湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	▶ 9
	各部品を水洗い後、十分に乾燥していますか。	▶ 10～12
床ブラシ使用中、ホース・伸縮延長管は確実に取り付けられていますか。	▶ 4～5	
床ブラシ回転部 が回転しない	じゅうたんの種類 (ホットカーペット・毛足の長いもの・毛の密度の高いもの) によっては回転部が止まる場合があります。	▶ 7
	お手入れカバーは床ブラシ本体に確実に取り付けられていますか。	▶ 12
	回転部のまわりに糸くずがたくさん巻き付いていませんか。	▶ 12
	大きなゴミや薄い敷物を巻き込んでいませんか。	▶ 12
運転音が変わる	ゴミがたまってくると、モーターの回転数が増え音が大きくなります。(異常ではありません)	▶ —
電源コードが 巻き取れない	電源コードが片寄って巻き取られていませんか。 → 1～2m 引き出して、再度巻き取ってください。	▶ 8
電源コードが 引き出せない	電源コードがからんでいませんか。 → 電源コード巻取りボタンを押しながら、「巻き取る」「引き出す」動作を 2～3 回繰り返してください。	▶ 8
排気がにおう	湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	▶ 9
	ダストカップ各部・本体フィルターを水洗い後、十分に乾燥していますか。 ネットフィルター・プリーツフィルターが目詰まりしたまま使っていませんか。	▶ 10～11 ▶ 10
本体・電源コード・ 排気風が熱く感じる	モーターの熱のため、温度が上がります。(異常ではありません)	▶ —
電源プラグから 火花が散る	電源プラグを抜き差しすると、火花が散ることがあります。 (異常ではありません)	▶ —
付属品を購入したい	お買い上げの販売店や家電量販店などでお買い求めください。	▶ —

以上の処置をしても異常のある場合は、15 ページの保証とアフターサービスをご参照ください。

### モーターの寿命について知っておいていただきたいこと

クリーナーのモーターには寿命があり、寿命の際には通電が遮断されます。このとき、異臭・異音をともなう場合があります。これは、モーターの部品 (カーボンブラシ) が摩耗する際に発生するものです。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

## 東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル  
**0120-1048-76**

受付時間: 365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **022-774-5402** (通話料: 有料)

FAX **022-224-6801** (通話料: 有料)

※お電話をいただく際には、番号をよくお確かめのうえ  
おかけ間違いのないようお願いいたします。

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

## 保証書 (一体)

- 保証書は、この取扱説明書の 16 ページに記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は**お買い上げの日から 1 年間**です。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

## 補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 6 年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

## 修理を依頼されるときは

## 持込修理

14 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### ■保証期間中は.....

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

### ■保証期間が過ぎているときは.....

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

### ■修理料金のしくみ.....

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話 ( )	-	

愛情点検

### 長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音がある。
- 運転中ときどき止まる。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい“におい”がする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中

止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。